

# 公益社団法人 隊友会 横須賀支部だより

- 1 国民と自衛隊とのかけ橋として相互理解を深化
- 2 我が国の平和と安全に寄与
  - ・防衛意識の普及高揚
  - ・国の防衛及び防災施策、慰霊顕彰事業
  - ・地域社会の健全な発展に貢献
- 3 自衛隊退職者等の福祉を増進

## 巻頭言―年頭のご挨拶

支部長 濱田 暢喜



会員各位並びに読者の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様それぞれに清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本稿を起案中の今、猛威を奮った新型コロナウイルスの感染状況もすっかり下火になっていきます。ただ新たな変異株オミクロン株の登場に、次の感染拡大をにらむ新型コロナウイルスの蠢動を感じます。今後もこの沈静状態が続きますよう、基本的な感染防止には万全を尽くしてまいります。

さて、旧年は新型コロナウイルス関連以外にも東京オリンピック・パラリンピックの開催、松山英樹選手のマスターズ優勝や大谷選手の大リーグでの大活躍、あるいは当時の菅首相の突然の退任及び衆議院総選挙など大きな出来事が続きました。安全保障面では、北朝鮮の相次ぐ多様なミサ

イルの発射や、米中対立の激化とこれを背景にした新たな同盟の枠組みの出現などがありました。国内でも、台湾有事や敵地攻撃といった言葉が躊躇なく使われるようになりました。また、年末になってロシア軍がウクライナとの国境付近に大集結したことで両国間に緊張が走り、世界が固唾を呑んでその行方を見守っているところでした。

一方で、旧年十二月八日が大東亜戦争開戦あるいは真珠湾攻撃から八十年目にあたることから、関連報道が例年になく多かつたように思います。そのほとんどが、当時は軍のみならず政治、そして国民も無謀だと理解していたにも関わらず米国との戦端を開いてしまった理由を、今一度整理しようとするものでした。これら報道には新事実はありませんでした。

たが、巷間伝えられる関係国家間の思惑や策略、戦略情報の軽視と情勢判断の見誤り、各層各種派閥間の抗争、太平洋における軍事的パワーシフトの到来予測とその焦燥、内政・外交・軍事指導者の独善と固執、果ては面子や熱狂、人種といった精神、感情、思想的な要素も加わり、これらすべてが直接間接の因子として負の連鎖となつて、結局ルビコン川を渡ってしまったことを再認識することができました。

歴史の結果を知っている者が「あの時こうすればよかった」と

いうのは容易ですが、当時の教育を受け当時の思想風潮にさらされその時その場に自身を置いたとき真に正しい選択ができるかどうか、あるいはどうすれば正しい選択ができるのか、は大変難解な課題です。その解決の第一歩は極めてオーソドックスではありますが、「歴史に学ぶ」ことに尽きるように思います。さらにその学びから、過ちを犯す人間をサポートし、たとえ満点ではなくても八十点・七十点の結果を担保するシステム（人事、組織、ルールなど）を構築することこそが何よりも肝心との思いをあらためて強くしました。

横須賀支部もこれまでコロナ禍の中で停滞していた活動を回復し、一層の活性化を目指して新たな歴史を刻むべく始動する所存です。会員各位のご理解ご支援に加えて、前述したとおり今後の行末違わぬよう厳正なるチェックをよろしく願います。

最後に、先の報道の中で米国との戦いをもし回避していたら今日の日本はどうなっていると思ふかと問われた出演者は、今より豊かだが体制は大分異なっているだろう、と答えました。歴史に「IF」を述べるのは適当ではないかもしれませんが、その意味深い回答には考えさせられました。

そしてこの回答が正解かどうかにつきましては、皆様お一人お一人のご評価に委ねさせていただきます。

だきたいと存じます。以上、皆様にとって本年が素晴らしい年になりますことを心から祈念しまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



12月19日「ゆうぎり」が帰国



11月29日ペルー海軍のコルベット艦「CC28 Bap Guise」が入港

横須賀支部と関係する機関・  
部隊の長からのご挨拶

防衛大学校長

久保 文明 様



新年明けましておめでとうございます。旧年中は防衛大学校が大変お世話になり、誠にありがとうございました。本年もまた、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

一昨年以来のコロナ禍の中で、皆様それぞれに厳しい日常をお過ごしのことと拝察いたします。防大もこうした試練の中ですが、どうにか前向きに進んでおり、昨秋は何とか開校記念祭を開催することができました。

神奈川県隊友会横須賀支部は永年にわたり、国民と自衛隊を繋ぐかけ橋としてきわめて有意義な活動を展開し、防衛省・自衛隊の発展に多大な貢献を果たされてきました。横須賀走水の小原台に位置する防衛大学校も、永年にわたり、地元の隊友会横須賀支部に支えられてここまで成長するにいたりしました。

防大のさらなる進歩のためには、今後とも隊友会のご支援が不可欠です。ので、重ねてよろしくお願ひ致します。

横須賀地方総監

海将 酒井 良 様



隊友会横須賀支部のみなさま、新年あけましておめでとうございます。健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は東京オリンピック・パラリンピックが開催され、横須賀地方隊も江の島沖で行われたセーリング競技等に対し、様々な支援を行いました。その他、年間を通じ各自治体と連携した防災訓練を行い、災害に対し迅速に対応できるよう取り組んでまいりました。昭和、平成を越えて、新たな領域にも対応できる令和の海上自衛隊として、まい進しております。本年も引き続き、精強・即応な部隊であり続けるため、隊員一同精進していく所存です。

また、本年は海上自衛隊創設七十周年を迎えます。各種記念行事が計画されており、今年こそは、皆様をお招きしての行事開催を願っております。横須賀地方隊は、在日米海軍との連携、砕氷艦「しらせ」による南極観測支援といった他地方隊にはない任務を有するほか、警備区である一都十五県に

は我が国の政治、経済の中核が所在しております。隊友会横須賀支部の皆様には、平素より我々の活動に格別のご支援・ご協力をいただき心より厚く御礼申し上げます。本年も変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

陸上自衛隊通信学校長  
兼 陸上自衛隊駐屯地司令  
陸将補 濱崎 芳夫 様



新年あけましておめでとうございます。神奈川県隊友会横須賀支部の皆様におかれましては、新たな年を迎えられ益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より久里浜駐屯地に対し多大なご支援・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。昨年度もコロナ禍の中で様々な試練の年となりましたが、久里浜駐屯地は全国の通信科隊員の修養の場であると同時に、新領域である電磁波やサイバー分野での教育・研究等の任務を着実に果たして参りました。我が国を取

り巻く厳しい安全保障 環境を踏まえると、この分野での取り組みは更に強化していくことが必要であり当駐屯地はこれを牽引していく役割が求められていると認識しております。このような役割を果たしていくため、引き続き隊友会横須賀支部の皆様方のご支援・ご協力を得つつ隊員一丸となって精進して参る所存です。今年も久里浜 駐屯地へのご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

横須賀市長  
上地 克明 様



令和四年の新春を迎え、謹んで賀詞を申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスへの対応に、社会全体が全力を挙げて取り組んだ年でした。特に自衛隊大規模接種センターの運営は、まさに国民の生命を守る素晴らしい活動でありました。自衛隊の皆様のご尽力に、心からの御礼を申し上げます。

また、隊友会の皆様におかれましてはこれらの活動に加え、様々な自衛隊の活動を、陰に陽に支えて来られたことと存じます。

このように隊友会の皆様が、国民と自衛隊の架け橋を担われることは、隊員の士気向上のみならず、国民の自衛隊活動の理解促進を高めるものであり、陸海空の三自衛隊が所在する自治体の首長として、大変心強いものがあります。今後も横須賀市は、隊友会の皆様と一丸となり、自衛隊を精一杯応援して参る所存でありますので、引き続きお力添えを賜ることができましたら幸甚です。

結びに、隊友会横須賀支部の更なるご発展と、皆様にとりまして新年が幸多い年となることを祈念し、ご挨拶といたします。

鎌倉市長

松尾 崇 様



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。神奈川県隊友会横須賀支部の皆様におかれましては、日頃から防衛意識の普及高揚、地域社会の健全な発展に多大なご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

近年、気候変動による災害が激甚化し、本市においても令和元年九月の台風第十五号で被災した際には、自衛隊

の皆様を助けていただきました。また、新型コロナウイルス感染症の脅威も続いております。

今後災害などの脅威に対し、自助・共助・公助、ハード・ソフト対策など、できる限りの手を尽くし、自然との共生といった視点を持って、防災・減災に取り組む、市民生活の基礎となる「安全で安心」なまちづくりにこれまで以上に注力し、市民のくらしを守っていく所存です。

皆様におかれましては、これまで培われたご知見を活かし、本市に対するお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、早期のコロナ禍終息を願いますとともに、神奈川県隊友会横須賀支部の益々のご発展と皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたします。

逗子市長

桐ヶ谷 覚 様



新年明けましておめでとうございませう。隊友会横須賀支部の皆様におかれましては、新たな年を迎えられ益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、一昨年以來、新型コロナウイルス

感染症の脅威に直面する中で、自衛隊の皆様がその知見と能力をいかし、水際対策から医療の現場までの多岐にわたり取り組んでこられた姿を拝見して、改めて平素からの危機への備えの重要性を再認識しました。

そして、防災や危機管理のノウハウを持ち、自衛隊と本市との架け橋となつてご協力をいただける隊友会の方々との連携を更に強くして、有事の際に備えた体制を構築する必要性を強く感じたところです。

隊友会横須賀支部の皆様には、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

まだ油断はできず、もう少し我慢が必要ですが、三回目のワクチン接種や治療薬の開発により、明るいアフターコロナ時代が到来し、本年が会員の皆様にとりまして佳き年となりますよう心から祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

葉山町長

山梨 崇仁 様



令和4年の新年にあたりまして、謹んでお慶びを申し上げます。

新型コロナウイルスとの戦いも二年が過ぎました。自衛隊員の皆様におかれましては、当初から医療保健衛生活動に関わっていただきながら、昨年は大規模接種会場の運営など、常に防疫活動の中心においてご活躍いただいたこと、心から感謝の意を表します。私たちが地方自治体にとって、新型コロナウイルスの対策やワクチン接種事業は、前例のない有事の対応がこれほどまでに大変なことかと痛感する機会となりました。国防だけでなく、災害など様々な状況を想定し、冷静に対応する訓練をされている皆さんには学ばせていただきたいことが多々あると強く感じているところです。

本年こそ、直接お会いをして再び様々な連携や情報交換ができますことを切に願っております。有事に強く元気な葉山町で、また皆さんと笑顔でお会いできますことを、役場一同、心から楽しみにしております。本年も健康第一に、ともに素晴らしい年にしてまいります。



新年あけましておめでとうございます  
国会議員会員からのご挨拶



衆議院議員  
山本ともひろ様



衆議院議員  
古屋 範子様



衆議院議員  
小泉進次郎様



参議院議員  
三原じゆん子様



参議院議員  
島村 大様



衆議院議員  
中西 健治様



参議院議員  
三浦のぶひろ様



参議院議員  
佐々木さやか様

引受保険会社 三井住友海上火災保険株式会社

防衛省団体扱自動車保険・防衛省団体扱火災保険

- 1 ○Bの皆さま向けのサービスをご用意しています。見守りサービス、防災アラートサービス、電車を運行不能にさせた場合の損害賠償、家具移動、電球交換サービス
- 2 一般に比べ最大約 19% (自動車保険)、約 15% (火災保険) の割引です。
- 3 ○Bの皆さまにご加入いただけます。

 弘済企業株式会社

その他、集団扱いがん保険も取り扱いしています。

詳しくは、右記の保険常駐員にご相談下さい。

海自横須賀：山田 046-822-3500(内線 2317) 海自船越：柴田 046-861-8281(内線 4863)  
陸自武山：荒木 046-856-1291(内線 571) 陸自久里浜：丸山 046-841-3300(内線 328)

新年あけましておめでとうございます  
 県・市・町会議員会員からのご挨拶



神奈川県議員  
 亀井 貴嗣様



神奈川県議員  
 牧島 功様



横須賀市議員  
 工藤 昭四郎様



横須賀市議員  
 田中 洋二郎様



横須賀市議長  
 大野 忠之様



葉山町議員  
 鈴木 道子様



逗子市議員  
 田幡 智子様



鎌倉市議員  
 志田 一宏様

《かなしん よろず相談承り処》に  
 ご相談ください。

かなしん よろず相談承り処は、かながわ信用金庫が  
 運営する「なんでもご相談窓口」です。  
 金融商品以外のご相談もちろんOK!!  
 ぜひお気軽にご利用ください。



かなしん よろず相談承り処

場 所：横須賀市大滝町2丁目21番地（三笠ビル商店街内）  
 営業時間：10：00～19：00（12月31日、1月1、2、3日を除く）  
 フリーダイヤル：0120-0468-01 神奈川県内および利用いただけます。（受付時間 10：00～19：00）



特別優待割引の店 （三親等までご利用可）



- 函庵 野比店 TEL046-847-2424 野比1-13-6
- 函庵 三浦海岸店 TEL046-888-9001 上宮田3371
- 函庵 久里浜店 TEL046-833-0124 久里浜5-10-11
- 函庵 北久里浜店 TEL046-838-1324 根岸町2-33-3
- 函庵 堀ノ内店 TEL046-824-1524 三春町2-2
- 函庵 追浜店 TEL046-869-0024 追浜本町1-14-2
- 法要会館 絆会館 TEL046-847-2424 野比2-1-7

# おかえりなさい！ ゆうぎり

## 海賊対処活動から無事帰国

第三十九次派遣海賊対処行動水上部隊（護衛艦ゆうぎり艦長熊代威二等海佐他乗組員約二百名と海上保安官八名）の帰国行事が、十二月十九日（日）おだやかで雲ひとつない晴天のもと海上自衛隊横須賀基地の係留岸壁において行われました。

この行事は酒井横須賀地方総監の執行のもと、岩本防衛大臣政務官、湯浅自衛艦隊司令官、海上保安庁関係者、上地横須賀市長、日本船主協会や全日本会員組合関係者の他、部内各級指揮官や支援団体の長（横須賀支部長参加）、家族など二百五十名が参列して行われ、ゆうぎりの帰国を盛大に歓迎しました。

ゆうぎりは、去る六月五日に母港横須賀を出立し、中東のソマリア沖アデン湾で海賊対処活動に当たった。期間中、五回の直接護衛及びいわゆるゾーンディフェンスに従事して、同海域を航行する船舶の安全を確保、我が国の生命線を維持しました。

また、英国及び独逸海軍と訓練を実施して、法執行活動などについて連携強化を図りました。

岩本政務官は、「ゆうぎりは、自由で開かれた海洋秩序の維持強化に尽力する日本の姿勢を世界に顕示した」と訓示するとともに、ゆうぎりの任務の達成に伴う岸田総理大臣の特別表彰を伝達しました。なお、岸防衛大臣は派遣期間中の十一月八日に、ゆうぎり乗組員家族と車座対話をおこない、

全力で支援すると述べています。

さらに、期間中コロナ禍のため上陸できなかった乗組員のために各種艦内イベントなどを企画実施し部隊内の融和団結の強化を図り任務達成に大きく貢献した先任伍長佐々木一生海曹長に対し防衛功労賞が授与されました。

出国行事はコロナ禍のため参列者が部内者のみに限られたやや寂しい見送りでしたが、帰国時は昨今の感染状況の沈静化を踏まえ約一年半ぶりに家族など部外者を加えたにぎやかな出迎えとなり、家族の前で整列する乗組員の姿には、任務を達成した自信と無事帰国できた安堵感が溢れていました。

横須賀支部会員一同、ゆうぎりに対して深甚なる感謝の気持ちを捧げるとともに、派遣期間中の労苦と無事の帰国を心からからねがらいたいと思います。



街にいい風 あなたにいい風

# SHONAN

街にいい風  
湘南しんきん

湘南しんきん 検索

## 福祉車両の総合店

- 福祉車両の代車無料 ●福祉車両のレンタカー

車検・钣金  
新車・中古車

防衛省共済組合契約店  
防衛省団体割引保険取扱

有限会社 ヤマヨク保田商会

TEL046-849-3210 FAX046-849-7147  
〒239-0842 横須賀市長沢6-30-4

## 横須賀市総合防災訓練に

参加して

令和三年十一月七日(日)横須賀市総合防災訓練が陸上自衛隊久里浜駐屯地で五年ぶりに開催されました。

横須賀市の、主要な防災イベントとしては、一年毎に参加組織がブースで活動等を展示する防災フェアと、今回のように実動訓練を伴う総合防災訓練が、交互に実施される計画であります。しかしながら、ここ数年は台風十五号等による実被害対応、コロナ禍等のために開催が中止され、今回久しぶりの開催となったものであります。

今回の総合防災訓練では、隊友会からは、横須賀支部と武山三浦支部が五名ずつ、実動の被災情報収集伝達訓練に参加いたしました。

隊友会会員は、横須賀市との防災協定に基づいた活動を実施しており、本訓練においては、震災により倒壊した家屋等の被災情報を収集し、横須賀市アマチュア無線局実行協議会を通じて、横須賀市災害対策本部に伝達するという任務を与えられました。

当横須賀支部からは、本訓練に情報収集伝達訓練要員として、池田徳重防災安全委員長、酒井良文副支部長、三谷昌彦副支部長、古城裕吉会員、矢木事務局長が参加しました。

訓練に参加した会員は、それぞれ現役時代の気概をもって、ときばきと被災情報を収集し、任務を立派に完遂するとともに、市民の皆様にも元気の隊友会会員の存在感を、十分にアピールできたものと考えます。 矢木事務局長



荒川 修さん 優勝おめでとう！

## 第二十七回 ゴルフコンペ

実施報告

令和三年十一月十七日、隊友会横須賀支部ゴルフコンペを総丘カントリークラブで行いました。秋晴れと絶好のコンディションの中、和気あいあいと熱気あるプレイで、荒川修氏の優勝です。グロス80.0 H/C12.6 NET67.4でした。

参加者の皆様お疲れさまです。怪我人及びコロナ感染者もなく、プレイできましたことを感謝いたします。

次回の第二十八回大会は令和四年5月頃の開催を予定しています。また「おしらせ」等でご案内します。多数の参加者をお待ちします。

ゴルフ会幹事 松浦和彦

### ★ 工事内容 ★

新築:増改築:駐車場  
水道工事:鉄骨工事  
店舗改装:ビル改装  
土木工事:シャッター  
電気工事:屋根工事

<お問い合わせ>

アルミックショウナン  
サンワリホーム

フリーダイヤル 0120-040-300  
又は 046-833-1991

自衛隊・隊友会：特別割引あり

## 副支部長のひとりごと

まだまだ頼れる人で

あり続ける

在職中は自衛官として勤務しているだけで「何がしか国のために人のためになっているのだ」という自負があった。退職したら「ただの役立たずのおじさんになった」と諦めていません。私もその一人でした。

定年して数カ月経った頃、当時の町内会長から後任にと請われた時、町内会のイベントの手伝いしかしたことのない（会議があることすらも知らなかった）私でしたが、義理人情の時代小説が大好きな私としては、江戸時代の長屋みたいなお互いが助け合える社会を作りたいという思いもあり、何とかなるだろうと会長職を引き受けました。しかし、十二年間務めた前任からの申し継ぎは、書面なしの口頭のみ。さらに「役員は全員辞めるので自分で探せ」と言われ、一方市役所等から週二〜五通の情報提供や調査依頼の手紙が送られて来るし、お先真っ暗でした。そこで、当初は町内会運営に関与してきた唯一の海自OBを訪ね、かつ市役所に頻繁に通い教えを乞う日々でした。三年目の今では献身的なスタッフの支援を受けて①毎月情報誌を作成し、町内全世帯に配布すると共に、HPを

作成・公開して情報発信に努めつつ、

②町内会行事への若い世代の参加を促すために各イベントに必ず幼児向け企画を取り入れ、③子供達のイベント運営への参加を促すために参加した全ての子供達の担任に手書きでお礼状を出しています。これらを通じ、イベントへの参加者は従来の約一・五倍増、住民の二割強が参加してくれるようになりました。

また防災に関しては、①市に非常用発電機等の濡れたら使用できない物を津波予想高さより上に移動させ、②付近に高台がない地域のために、隣接する高校に直談判し、津波避難場所として提供してもらうことで協定を結び、

③学校には災害時に自衛隊が活動するグラウンドの避難民等立入禁止エリアを設定してもらいました。それ以外にも様々な事を関係各部に要求中ですが、この際自衛隊員としての経歴が交渉を有利にしたのは言うまでもありません。

町民の笑顔や安堵の様子を見るたび、自衛隊で培った経験と知識が身近な所で人や地域の役に立つことを実感しているこの頃です。まだまだ我々もやれることは沢山あります。思い切った一歩踏み出しましょう。「さすが元自衛官」の言葉を一杯耳にしたいですね。

副支部長 池田徳重

## 令和三年秋叙勲受章者紹介

栄えあるご受勲をお祝いし、謹んでお慶び申し上げます。

この度次の会員の方々が受章されました。（令和三年十一月二十一日発令）

○ 瑞宝小綬章

齊藤 政行 会員 元海自

補給本部副本部長

新田 寛昭 会員 元海自

第二潜水隊群司令

○ 瑞宝双光章

以下、危険業務従事者

魚住重紀生 会員 元海自

横須賀警備隊

大島 互 会員 元海自

対潜資料隊

木部 哲男 会員 元海自

誘導武器教育訓練隊

毛塚 元 会員 元海自

横須賀海上訓練指導隊

小林 達明 会員 元海自

横須賀教育隊

近藤 正司 会員 元海自

横須賀警備隊

佐藤 智 会員 元海自

横須賀教育隊

福田 勝美 会員 元海自

誘導武器教育訓練隊

森田 龍也 会員 元海自

艦船補給処

○ 瑞宝単光章

片木 榮三 会員 元海自

掃海業務支援隊

宮脇 勝治 会員 元海自

横須賀教育隊

/入門証・マイナンバー他  
各種証明写真（技術者撮影）

本広告見たと言ってください  
（通常価格600円を500円にします！）  
（市役所前公園近く）

秋山証明写真店

TEL 046-827-4900

NOMURA

野村證券

横須賀支店

〒238-0008 横須賀市大滝町1-9

TEL 046-823-2550

◆ 野村證券を身近なアドバイザーとしてご利用下さい ◆



# 会員からの投稿文

ぶらり賀道（金沢道） 散歩

献春 横須賀支部会員の皆様へ

新型コロナウイルスの流行から約二年が過ぎ、ワクチン接種などや治療薬開発など安心材料があるものまだ先の見えない不安や生活様式の変化に大きなストレスを感じる方も多いと思われまます。

さて、昨年の秋は「小春日和」の日が多かったことかと記憶している。「今日は、暖かい小春日和の一日になるでしょう」、そんな天気予報された菊香る十一月初旬のある日、京急（能見台駅から、能見堂跡を目指した。住宅地（能見台の高級住宅）を通り、程なくして不動池にでた。池には長閑に錦鯉が泳ぎ、また、冬鳥（越冬のため南下してきたハクチョウ、カモ類など）のカモがガアガア鳴き合っていた。池にある小さな島の楓も紅葉が始まっていた。散歩も漫ろな雰囲気となってきた。不動池の脇の谷津関方谷不動尊への石段を登ることにした。上り口に案内板「鎌倉・天園ハイキングコース」が建っていた。石段を登ると緑地の一角に不動尊を祀るお堂があった。昔、縁日にはそれは大変の賑わい、地元住民の信仰が篤かったお不動さんと聞きました。ここから谷津関ヶ谷能見堂跡へ尾根道伝いに歩を進めた。この道が「金沢道（浦賀道）」だ。

一七二〇年、（享保五年）のころ、

江戸湾防備のために伊豆下田から浦賀に奉行所が移されたこと、江戸と浦賀間の人や馬の往来が盛んになったことから、三浦半島の浦賀に至る東西二本の道が作られた。その一つ、この尾根伝いの道が金沢道（浦賀道）であります。

昔、金沢道の山道をたどって、能見堂に出た旅人は忽然と眼下に広がる金沢の風景に思わず息をのんだのに違いない。

今は往時の金沢八景の景観は望むことはできない。古書に「八景はすべて能見堂からいうなり」とあるほど、金沢を一望できる風光明媚な所であった。

能見堂跡には、「金沢八景根元地」の石碑など多くのあり、当時を偲ぶことができた。能見堂縁に座り「濁り酒濁りて飲み草枕しばし慰む」の旅情に耽る趣だ。

江戸元禄時代（元禄七年・一六九四年）のころ、中国の心越禪師（しんえつぜんし）（※1）が能見堂からの金沢の眺望を、故国、かつて住んでいた杭州西湖（※2）とあまりにも似た風景に感動して、再び帰ることがない西湖への想いが詩心を誘い、瀟湘（しょうしょう）（※3）の題で、七言絶句の漢詩にして詠んだ。これが基となって、次のような「小泉夜雨」・「称名晚鐘」・「乙艦帰帆」・「洲崎晴嵐」・「瀬戸秋月」・「平瀉落雁」・「野島夕照」・「内川暮雪」の八景が成立されたのです。

現在は、横浜市が能見堂緑地として整備されています。また、鎌倉・天園（六国峠）ハイキングコースにも、古道「金沢道・（浦賀道）」が残り、当時を偲ぶことができます。山茶花が咲き能見堂跡地に佇み、草枕しばし慰む。俳句二句を紹介します。

「山茶花を雀がこぼす 日よりかな」 正岡子規

「山茶花や石碑に木漏れ日 吾忘れ」 竹舟

※1 明国出身の僧東皐（とうこう）心越（しんえつ）（一六三六～一六九六年）

※2 山水の美を誇る中国屈指の名勝地。中国最大の湖・洞庭湖に注ぐ幾筋の河川のなかに瀟湘と湘江がある。瀟湘八景とは、その風情ある景勝地のこと。

江戸時代の末期、金沢八景を題材として二代歌川広重をはじめとする著名な絵師たちが絵筆をとった。風光明媚で知られる金沢絵図はスポンサーも多く絵師自身の絵心動かしに違いない。

文化・文政のころは、江戸庶民の生活も安定し、紀行文や絵図からの情報によって社寺参拝物見遊山のブームが起こった。なかでも金沢八景は、大山・江ノ島・鎌倉とパツクされ、人気の行楽地であった。

特に広重は、画帖五十六景から三十七景を選び純粋な風景画「武州名所手鏡」完成させ、また、同手鏡に収載の「從能見堂金沢八景一覽」を特に念入りに描き、一枚物の肉筆画「金沢八景」に仕上げた逸品もある。金沢の名を広めたのは、こうした絵

師たちや当時の文化人によるものと考えられている。

東の浦賀道は、東海道「保土ヶ谷宿」から分かれ、蒔田（大岡川に架かる蒔田橋）、上大岡、能見台、金沢八景までの道を金沢道とも云う。六浦（ここまで武蔵国）を通り、追浜の和田山を越えたと相模の国に入る。浦郷、十三峠を越えて、逸見、汐入、公郷、大津を通って、矢の津坂から浦賀に入った。江戸からは十七里（約六九km）である。こちらが「うらがみち」である。

金沢から横須賀に至る道は厳しい山の尾根越えが連続である。

この山越を避けるため、品川から江戸湾沿いの港、神奈川、金沢、榎戸（浦郷）、大津などに寄港し、浦賀に至る海路も利用されていた。また、西の浦賀道は、（戸塚宿）から鎌倉に入り、鎌倉を経て葉山、木木庭、平作、衣笠、大津に至り東の浦賀道と合流するものである。江戸から二〇里（七九km）である。この道は古代の東海道と推定される。浦賀奉行所が江戸への往復に利用するなど公道の位置付けで東海道のように「うらがどう」と呼ばれていた。

今回の「ぶらり浦賀道散歩」は、東の金沢道（浦賀道）の能見台にある能見堂跡地付近から金沢、町屋、洲崎まで、金沢八景の景勝地を広重の版画に思いあわせる道沿いを歩くことにした。

能見堂跡から金沢道（浦賀道）を下ると谷津町におりると目の前に京

急金沢文庫駅が見えた。

金沢文庫駅（釜利谷東町）の北側一帯は、谷津町です。谷津二の橋（宮川の支流（谷津川）と京急路線の踏切を渡ると、国道十六線にでた。横断し金沢道（浦賀道）と思われる道を称名寺にむかって、歩道（グリーンベルトで仕切られ、車と対面交通の路）をしばらく歩くと金沢町に入りまもなく称名寺山門（赤門）に着いた。寺の正式名称は、「金沢山称名寺」という。金が沢山とはまことに福々しい山号であります。

創建者は北条実時（釜利谷殿と呼ばれた実泰の子）執権・北条義時の孫で、鎌倉幕府の要職にあり、領内の金沢に別荘を構えた一二五八年（正嘉二年）の頃、亡母の七回忌に際して邸内に小さな持仏堂が称名寺の始まりで、実時の子二代顕時（あきとき）から三代貞顕の代になると七堂伽藍を構えた大寺院に発展する。特に三代貞顕は鎌倉幕府十五代執権になった人で金沢氏、称名寺ともに全盛を誇った。

一三三三年（元弘三年）に新田義貞軍の鎌倉攻めに北条氏一族は滅亡した。称名寺も急速に衰亡の途をたどることになった。

一九二二年（大正十一年）に境内地国史跡に指定された。しかし、荒廃は止むことはなかったが、昭和五十三年から十年懸けて苑池が復元された。また、横浜市自然保護区に指定され称名寺市民の森として整備を進めている。

鮮やかな朱色の反橋・平橋が阿字ヶ池に架かり、池には錦鯉が泳ぎ、水面に水鳥が群れて遊び、現世の極楽浄土（浄土式庭園）が再現されたのである。なお、「称名晚鐘」としての有名な梵鐘（重要文化財）は、西安三年（二三〇一年）に再鑄造されたもので、七百年の時が経た今も除夜の鐘で荘厳な音色を響かせているという。

また、称名寺金堂のそばに一本の楓があった「青葉の楓」。この銘木は、楓といえ謡曲「六浦」の主人公に取り上げているものだ。金沢区の春の風物詩「称名寺薪能」は、謡曲「六浦」に因んで毎年行われている。

この話と「美女石と姥石」・「金沢文庫」の次の機会とします。

広重の大錦版画「金沢八景 称名晚鐘」は、夕暮れ時、はるか金沢山称名寺の森から鐘の音がきこえてきそうな風情が窺える。また、今から二百年ほど前は、泥亀町一帯が瀬戸の内海と呼ばれたころの風景を描いている。小船が二艘、投網を打つ父、櫓漕ぎを手伝う子供、塩焼きの薪を運ぶ柴舟も見える。広重は晩鐘の図柄は、目でなく耳でとらえた「音の風景」と思われる。

称名寺を後に、国道十六号線（鎌倉街道）に戻る。国道十六号沿いの君が崎稻荷神社の「軒下彫刻」に真白な狐が遊んでいる屋根の飾り瓦の狐、社殿の横には、狐像の後ろに不動明王像、その横に無縁仏養養等、ちよつと変わった神社でした。旧道

を選び金沢道を歩くと、幾つかの神社、お寺を見ながら安立寺に立ち寄った。本堂前にある「古木の黒松」の見事なこと盆裁のようであった。

安立寺のすぐ先、龍華寺の山門をくぐる茅葺葺きの鐘楼、そこに吊られている梵鐘は、室町時代（天文一〇年・一五四一年）の鑄造とのこと。また、この寺の黒松も立派であった。

知足山・龍華寺は、源頼朝が瀬戸神社を建立した後、文覚上人と共に瀬戸神社の別当寺として六浦に建てた浄願寺が始まりと云われ、洲崎にあつた光徳寺は廃絶、兵火で焼失、荒廃した浄願寺を融弁上人がこの二つ寺を併合し当地に創建したのが龍華寺で、八〇〇年以上の歴史を持つ寺院だけに貴重な宝物が所蔵されているそうです。また、牡丹の寺としても知られています。一六六八年頃から瀬戸の入り江や金沢の入り江を埋めた開墾事業を子孫代々行う新田を作った。永島祐伯（すけのり）の号にちなんで一七八六年代官の江川太郎左衛門が新田検地のおり泥亀新田村と名付けた。龍華寺にお墓があり、生涯を牡丹花に丹精込めた。

山門の横に立派な地藏堂には、地元洲崎の村人の家々を地藏さまの方から訪ね下さるという、まわり地藏は、龍華寺に安置されている。「牡丹咲き 松籟吹くや平潟の磯」

竹舟

歴史道を訪ね歩いてみると九ツ時（※4）の（前触れの鐘を含めて十二

回）昼を打つ鐘が鳴った。

龍華寺の手前にある「鰻松」は明治創業の趣むきのある鰻屋、伊藤博文を訪れたという老舗です。鰻焼く匂いに誘われた昼食、勿論鰻重です。この道沿いの寺前町・町屋町・州崎町は、うなぎや海の幸にめぐまれていたのであろう。新鮮な魚をあつかった料亭などが多く栄えた歴史の道であり、今も繁盛している老舗の店がある。ベイスターズ追浜球場（横浜DeNAベイスターズ選手（横浜DeNA）も訪れ、最良している店もあるそうだ。

※4 江戸時代の暮らしと時刻は、江戸の町の発展に伴い、武家、寺社、町民に共通の時刻を知らせる必要性が求められてきたのが江戸の「時の鐘」、九つのお寺などで順番に撞いたのが始まり、次第に江戸に暮らす庶民の生活を刻む鐘となった。

・昼の時刻として、午前6時の明け六ツ（日の出）、朝五ツ（8時）、朝四ツ（10時）、午前正午九ツ（12時）、昼八ツ（14時）、夕七ツ（16時）。

・夜の時刻として、午後6時暮れ六ツ（日没）（18時）、夜五ツ（20時）、夜四ツ（22時）、午後正午九ツ（24時）、暁八ツ（2時）、暁七ツ（4時）となり、明け六ツ（日の出）、暮れ六ツ（日没）が基準で、一刻2時間、半刻1時間、四半刻30分等等時刻の単位です。

参考

- ・逢魔が刻（大福時）、禍が起る日暮れ時や夕暮れ時たそがれの時刻
- ・七つ下がり雨と四十過ぎの道楽はやまぬ 午後四時過ぎ
- ・お江戸日本橋七つ立ち
- ・江戸時代の旅の出立の基本は午前四時
- ・草木の眠る丑三つ時
- ・魔物が活動する時間、丑の刻は夜中一時から三時を四分した三つ目の二時から二時半を丑三つ時という。

- ・入相（いりあい）の鐘
- ・太陽の沈む頃、寺で勤行の合図の鐘
- ・かは（わ）たれどき
- ・夜明けや夕暮れ時で薄暗く彼（か）は誰（たれ）時をいう。
- ・たそがれどき

夕方を「たそがれどき」とし、「かわたれどき」を、特に明け方にいうことが多かった。

浦賀道（金沢道）の散歩も急がないと暮れ六ツに家に帰れない。急ぐことにした。州崎町に入ると料亭東屋跡地と伝えられる洲崎の瀬戸橋の近くに明治憲法起草の地の碑があった。

これは、歴史的な憲法草案審議が東屋から始まったことにちなんで「憲法草案の処」(※5)金子堅太郎書、元々は東屋の庭に建てられていた。昭和三十年に東屋が廃業したとき、石碑は横浜市に寄贈された。一時、野島公園に移されたが近年、再び州崎町の広場(現在位置)に移された。

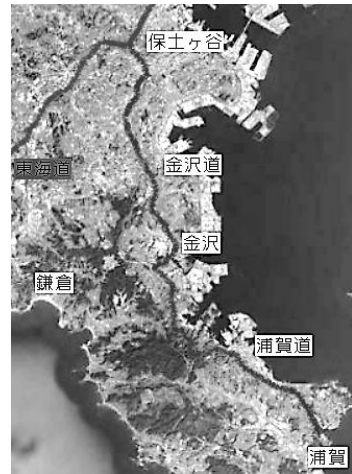
※5 福岡藩士・アメリカ留学・明治政府官僚として教育者・明治二十二年一月に大日本帝国憲法公布された。その年十月に創立した日本法律学校(現・法学部)の初代校長に就任(明治二十三年六月)。

・伊藤首相の下で農商大臣・司法大臣を歴任した。  
・日露戦争(明治三十七年)の時は、渡米し旧知のアメリカ大統領セオドア・ルーズベルトから日本支持を確認するなど、アメリカ世論を日本支持に傾かせた。これらアメリカと外交活動は日露戦争の勲功である。

「ぶらり金沢道散歩」は如何ですか。著者は、どうしたものか歴史の興味があつて、お頭は衰えキャパシティーも元々少ないのに「年寄りの冷や水」の域をはるかに超え、読者の皆様に空想的次元を理解させる傾

向にありますのでお許しください。さて、今回は、春の瀬戸橋を渡り、瀬戸神社など、八景の残りを歩き、いよいよ相州入りとなります。浦郷、帝国海軍追浜航空隊、予科練の地を巡ります。

隊友会横須賀支部会員 竹舟



## 事務局だより

(各項目におけるお名前については順不同、敬称略)

### ☆ 新入会員紹介

次の方が新たに入会されました  
(令和三年八月〜十一月)

### ○ 正会員

永見 大河(陸)、澤田 雅明(海)、庄司 明(海)、芹澤 祐一(海)、大野 貴久(海)、矢島 明(海)、名倉 久人(海)、佐藤 政孝(海)

☆ 物故者(令和三年九月以降判明分) 次の方々が逝去されたとの報を得ました。

### ○ 正会員

鶴田 稔(陸)、三木 寿(海)、亀井 武治(海)、小森谷義男(海)、松本 三郎(海)、辻 邦雄(海)、谷津 憲治(海)、織田 逸雄(陸)

☆ 令和三年度理事役会  
十二月四日(土)一〇〇〇〜一〇〇〇の間、横須賀商工会議所に開催し無事に終了いたしました。コロナ禍により当初五月に予定していた第一回理事役会は取りやめになり、定期総会も書面審議であったため久しぶりの対面による会議でありました。

会議は、式次第にのっとり、本年度に判明した物故会員に対して黙祷し、支部長の挨拶の後、相談役の大野忠之横須賀市議会議長のご挨拶をいただき、審議事項を議案どおり採決、報告事項等の発表を経て無事に終了いたしました。

### ☆

会議の途中、特別相談役の小泉進次郎衆議院議員が来場されご挨拶をいただく等により盛会であり、成功裏に終了いたしました。

### ☆ メールアドレスの登録依頼

既に何度も掲載済みですが、当支部では会員の方々のメールアドレス登録を推進中です。当支部からの各種連絡はメールを使えば迅速かつ安価に実施できますし、受信者としても情報を迅速に受け取り、かつ紙のように紛失することはありません。

### ☆

しかしながら、メールアドレスの登録者数はまだ220名程度に留まっておりますし、事務局からメールをお送りしてもエラーとなる方も少なくありません。その中には自衛隊を定年後、就職された会社のメールアドレスのままになっておられる会員もおります。メールアドレス登録(再登録を含みます)をご希望の方は後述するメールアドレスにお名前を記述してメールをお送りください。

次の方々は事務局までご一報下さい。  
長幅 一郎(海)、伊藤 武海、長山 清海、狩谷 良治(海)、佐藤政太郎(海)、野崎 伸二(海)、大木 春生(海)、清水 一光海、斉藤 定司(海)、神田 晃(陸)、森谷 知次(海)、田中 信久(海)、渡辺 修(海)、萩原 浩(陸)、守田 英基(海)、牧 秀一(海)、河野賀津寿(海)、丸山 一夫(海)、藤井 明(海)、小山 友幸(海)、

佐々木実男(海)、永井 利衛(海)、  
秋田 清陸

☆ 前述のとおり、最近また住所不明の会員が増加しております。もし、住居を転居される場合は、ご本人又はご家族の方でも結構ですので、支部事務局にもご一報をお願いいたします。規則には、一定の期間、連絡先が不明の場合は退会となる規定もございます。

### 支部だよりへの投稿依頼

隊友会横須賀支部会員の皆様の、身の回りのできごとや、他の会員に知っていただきたいこと、俳句、川柳、和歌、随筆、小説、墨書等なんでも結構ですので、メールにて事務局にお送りください。

投稿文の長さや提出期限は特に設けません。編集作業の関係から、掲載希望の月の、前月の二十日頃までにお送りください。写真があれば読者の会員の興味も沸くかと思えます。

会員の皆様からの奮ってのご投稿をお待ちしております。

(横須賀支部連絡先)

TEL/FAX 046-862-1210  
メールアドレス [lys-05@nifty.com](mailto:lys-05@nifty.com)



### 編集後記

令和三年は一昨年からのコロナ禍の中で激動の年でありました。このコロナ禍にあつて自衛隊は、ワクチン接種や台風等の自然災害に対する災害派遣にも尽力し、各首長のご挨拶でも感謝の気持ちが述べられており、読者会員も改めて自衛隊のOBであることに誇りを持ってもらえることと拝察します。

昨年はこのコロナ禍の中ではありましたが、無観客ながら東京オリンピック、パラリンピックが開催されました。このこと自体には賛否両論がある一方で、メダルラッシュに沸いた日本選手団の大活躍に大多数の国民が感動したこともまた事実であったと思います。

また、このオリンピック、パラリンピックに自衛隊が縁の下ながら各種の貢献をしたことも事実であり、多くの国民は知っていることと思えます。

コロナ禍につきましては、昨今、オミクロン株の流入もあり、第六波の懸念も完全に払拭できないという声もある中で、この原稿を記述している十二月下旬は新規感染者数が激減した状態が続いております。

今年、海上自衛隊の前進である海上警備隊が昭和二十七年に発足してから七十年に当たります。旧海軍が一八七二年から七十三年続いたことを考えると海上自衛隊もほぼ旧海軍と肩を並べるほど歴史を紡いできたこととなります。

海上自衛隊横須賀地方総監のご挨拶

挿にあります。コロナ禍を克服して、海上自衛隊創立七十周年を記念した各種行事の計画も期待されているようです。

我々隊友会としては昭和三十五年に社団法人隊友会として発足していますので、今年が創立六十二年を迎えることとなります。

一昨年は隊友会創設六十周年という節目の年でありましたが、文字どおりコロナ禍の真ただ中であり、いろいろな行事は軒並み中止の止むなきに至りました。

今年こそは隊友会横須賀支部としてもコロナ禍を乗り越えて、例年どおりのイベント等を開催できるようになれることを祈念したいと思います。

事務局長 矢木信利

あんしんを羽ばたく力に—京急グループ

## 京急メモリアル

もしもの時は、まずご一報を! 24時間受付  
安心と信頼を 自信をもってご提供します

久里浜斎場

京急久里浜駅徒歩1分

0120-277-299

(経済産業大臣認可全葬連加盟)



KEIKYU  
京急グループ

住宅リフォーム工事なら小工事でもお気軽に

(株)オノシマホーム

TEL046-833-2968

横須賀市森崎1-2-21 エザース北久里浜3階  
大工、外壁塗装、水廻り、内装、屋根、外構 他  
久里浜通信学校総務部・教導隊OB  
鹿児島生、愛知出身、陸上自衛隊生徒23期卒

豊かな暮らしのお手伝い



スーパーマーケット エイビー  
ave  
株式会社 エイヴイ